

# 2024年3月期 決算説明資料

2024年5月14日



小田急電鉄株式会社

単位：百万円	2022年度	2023年度	増減	2月時点見込	増減
営業収益	395,159	409,837	+14,678 (+3.7%)	412,000	△2,162 (△0.5%)
運輸業	151,704	170,304	+18,600	170,900	△595
流通業	96,156	87,516	△8,640	87,400	+116
不動産業	84,034	79,393	△4,640	82,300	△2,906
その他の事業	90,716	100,366	+9,650	99,200	+1,166
調整額	△27,451	△27,743	△291	△27,800	+56
営業利益	26,601	50,766	+24,165 (+90.8%)	47,000	+3,766 (+8.0%)
運輸業	8,463	25,571	+17,107	23,700	+1,871
流通業	866	1,936	+1,070	2,000	△63
不動産業	18,047	17,190	△856	16,500	+690
その他の事業	△821	6,031	+6,852	4,800	+1,231
調整額	46	36	△9	0	+36
経常利益	25,119	50,670	+25,550 (+101.7%)	46,000	+4,670 (+10.2%)
親会社株主に帰属する当期純利益	40,736	81,524	+40,788 (+100.1%)	73,000	+8,524 (+11.7%)
設備投資額	52,889	83,402	+30,512	65,500	+17,902
減価償却費	47,866	45,785	△2,080	46,300	△514
有利子負債残高	706,479	626,950	△79,528	627,300	△349
有利子負債／EBITDA倍率	9.5倍	6.5倍	△3.0P		
ROE※	11.6%	20.3%	+8.7P		

※ 親会社株主に帰属する当期純利益／自己資本（有価証券評価差額除く）

# 営業外・特別損益、連結適用範囲の異動

## <営業外・特別損益>

単位：百万円	2022年度	2023年度	増減・主な要因	
営業外収益	5,334	7,324	+1,990	受取移転補償金 1,143 (+1,143) 固定資産税等精算金 777 (+776)
営業外費用	6,817	7,421	+604	
特別利益	44,126	66,241	+22,114	固定資産売却益 60,008 (+17,167) 投資有価証券売却益 3,768 (+3,458)
特別損失	10,479	15,301	+4,822	減損損失 6,383 (+5,260) 再開発関連費用 4,684 (+2,148) 特別退職金 - (△2,465)

## <連結範囲および持分法の適用の異動状況（対前期末）>

連結子会社 33社（2社減）

(減少) (株)ホテル小田急 : 株式譲渡（2023年6月）  
(株)ヒューマニックホールディングス : (株)ヒューマニックと合併（2024年3月）

持分法適用会社 1社（1社減）

(減少) (株)白鳩 : 株式譲渡（2023年12月）

# 連結貸借対照表、連結キャッシュ・フロー計算書

## <連結貸借対照表>

単位：百万円	2022年度	2023年度	増減・主な要因	
流動資産	168,590	173,118	+4,528	
固定資産	1,111,385	1,128,448	+17,062	
資産合計	1,279,976	1,301,567	+21,590	建設仮勘定 +31,228
流動負債	378,938	396,422	+17,483	
固定負債	512,547	445,035	△67,511	
負債合計	891,485	841,458	△50,027	未払金 +30,165 有利子負債 △79,528
純資産合計	388,490	460,109	+71,618	利益剰余金 +69,036 その他有価証券評価差額金 +9,205 自己株式 △12,388
負債純資産合計	1,279,976	1,301,567	+21,590	

## <連結キャッシュ・フロー計算書>

単位：百万円	2022年度	2023年度	増減・主な要因	
営業キャッシュ・フロー	62,928	71,626	+8,697	
投資キャッシュ・フロー	34,712	23,435	△11,276	(△) 設備投資支出の増加
財務キャッシュ・フロー	△51,056	△102,079	△51,022	(△) 社債償還支出の増加 (△) 自己株式取得支出の増加
現金及び現金同等物の増減額	46,584	△7,017	△53,601	
現金及び現金同等物の期末残高	67,474	60,532	△6,941	

# セグメント情報（運輸業）

単位：百万円	2022年度	2023年度	増減・主な要因	2月時点見込	増減・主な要因
営業収益	151,704	170,304	+18,600 (+12.3%)	170,900	△595 (△0.3%)
鉄道業	114,055	127,555	+13,499 (+)利用者数の回復 (+)当社バリアフリー料金制度適用	128,000	△444
バス業	31,643	34,565	+2,921 (+)利用者数の回復 (+)運賃改定	34,700	△134
その他	6,004	8,183	+2,179 (+)箱根観光需要回復	8,200	△16
営業利益	8,463	25,571	+17,107 (+202.1%)	23,700	+1,871 (+7.9%)
鉄道業	8,629	22,217	+13,587	20,900	+1,317 (+)修繕費減
バス業	△372	1,758	+2,130	1,200	+558
その他	206	1,596	+1,389	1,600	△3

資産	654,143	653,601	△542
設備投資額	26,280	26,895	+615
減価償却費	31,424	30,256	△1,167

## <フリーパス売上枚数（対前期）>

箱根フリーパス	+73.6%
江の島・鎌倉フリーパス	+101.0%

## <小田急旅行センター利用者数>

単位：千人	2022年度	2023年度	増減
乗車券等の購入者	95	371	+275

## <箱根エリアの営業収益>

単位：百万円	2022年度	2023年度	増減
箱根エリア※	18,377	24,192	+5,815

※ 運輸業の他にホテル業も一部含まれています。

（参考）箱根交通各社合計輸送人員 対前期 +24.3%

## <鉄道業：小田急電鉄 運輸成績・営業費>

### ■ 輸送人員

単位：千人	2022年度	2023年度	増減	
定期	381,658	396,693	+15,035	(+3.9%)
通勤定期	270,879	281,953	+11,074	(+4.1%)
通学定期	110,779	114,740	+3,961	(+3.6%)
定期外	266,998	287,017	+20,019	(+7.5%)
合計	648,656	683,710	+35,054	(+5.4%)

### ■ 運輸収入

単位：百万円	2022年度	2023年度	増減	
定期	37,804	41,488	+3,683	(+9.7%)
通勤定期	32,103	35,611	+3,508	(+10.9%)
通学定期	5,701	5,876	+175	(+3.1%)
定期外	63,229	71,426	+8,197	(+13.0%)
旅客運輸収入計	101,034	112,915	+11,881	(+11.8%)
運輸雑収	3,004	3,086	+82	(+2.7%)
運輸収入合計	104,038	116,002	+11,963	(+11.5%)

### ■ 営業費

単位：百万円	2022年度	2023年度	増減	
営業費合計	95,597	95,087	△510	
人件費	26,084	26,254	+169	
修繕費	6,969	7,626	+656	
動力費	7,418	6,066	△1,352	
固定資産除却費	1,372	1,232	△139	
減価償却費	24,744	23,610	△1,134	
その他	29,007	30,297	+1,290	

# セグメント情報（流通業）

単位：百万円	2022年度	2023年度	増減・主な要因	2月時点見込	増減・主な要因
営業収益	96,156	87,516	△8,640 (△9.0%)	87,400	+116 (+0.1%)
百貨店業	29,460	24,081	△5,379 (△)新宿店売場縮小(2022/10/3~)	24,300	△218
ストア・小売業	59,408	62,439	+3,031 (+)ストア売場構成・運営の改善	62,100	+339
その他	7,287	995	△6,292 (△)前期末白鳩連結除外	1,000	△4
営業利益	866	1,936	+1,070 (+123.6%)	2,000	△63 (△3.2%)
百貨店業	259	41	△217	300	△258
ストア・小売業	536	1,848	+1,311	1,700	+148
その他	70	46	△23	0	+46
資産	47,521	43,983	△3,537		
設備投資額	5,623	1,906	△3,717		
減価償却費	2,600	2,328	△272		

## <百貨店業：営業収益内訳（実績・対前期）>

単位：百万円	2023年度	増減
新宿店	11,430	△30.2%
店頭	11,077	△30.6%
町田店	8,843	+2.4%
ふじさわ	1,974	+2.9%
その他	1,832	△27.4%
合計	24,081	△18.3%

## <ストア・小売業：小田急商事ストア部門取扱高（対前期）>

全店	+6.3%
既存店	+5.9%

# セグメント情報（不動産業）

単位：百万円	2022年度	2023年度	増減・主な要因	2月時点見込	増減・主な要因
営業収益	84,034	79,393	△4,640 (△5.5%)	82,300	△2,906 (△3.5%)
不動産分譲業	38,913	35,305	△3,607 (△)投資用不動産の売却件数減	39,200	△3,894 (△)計上戸数・売却件数減
不動産賃貸業	45,121	44,087	△1,033 (△)前期末小田急第一生命ビル持分売却	43,100	+987
営業利益	18,047	17,190	△856 (△4.7%)	16,500	+690 (+4.2%)
不動産分譲業	3,337	4,228	+891 (+)自社用地開発物件増	3,300	+928 (+)投資用不動産の売却価格上昇
不動産賃貸業	14,710	12,962	△1,748	13,200	△237
資産	396,032	446,189	+50,157		
設備投資額	16,670	49,066	+32,395		
減価償却費	10,131	9,618	△513		

## <不動産分譲業：小田急不動産 計上戸数>

単位：戸・区画	2022年度	2023年度	増減
戸建	79	25	△54
マンション	111	216	+105
土地	28	10	△18
合計	218	251	+33

## <不動産分譲業：小田急不動産 投資用不動産の売却件数>

単位：件	2022年度	2023年度	増減
投資用不動産	5	4	△1



# セグメント情報（その他の事業）

単位：百万円	2022年度	2023年度	増減・主な要因		2月時点見込	増減・主な要因	
営業収益	90,716	100,366	+9,650 (+10.6%)		99,200	+1,166 (+1.2%)	
ホテル業	20,016	25,158	+5,141	(+)稼働回復 (△)ホテル小田急第1四半期末連結除外	24,700	+458	
レストラン飲食業	14,501	15,061	+559		14,900	+161	
その他	56,197	60,147	+3,949	(+)リゾート人材派遣業 需要回復	59,600	+547	
営業利益	△821	6,031	+6,852 (-)		4,800	+1,231 (+25.6%)	
ホテル業	△3,255	3,040	+6,295		2,400	+640	
レストラン飲食業	△37	129	+166		100	+29	
その他	2,470	2,861	+390		2,300	+561	

資産	117,984	121,988	+4,003
設備投資額	4,315	5,534	+1,219
減価償却費	3,774	3,641	△133

## <ホテル業：外国人宿泊者比率>

	2022年度	2023年度	増減
ホテルセンチュリーサザンタワー	52.0%	82.3%	+30.3p

## <ホテル業：客室稼働率※1>

	2022年度	2023年度	増減
ホテルセンチュリーサザンタワー	64.3%	88.0%	+23.7p
山のホテル	57.8%	69.0%	+11.2p
箱根ハイランドホテル	53.4%	64.4%	+11.0p
はつはな※2	—	60.2%	—

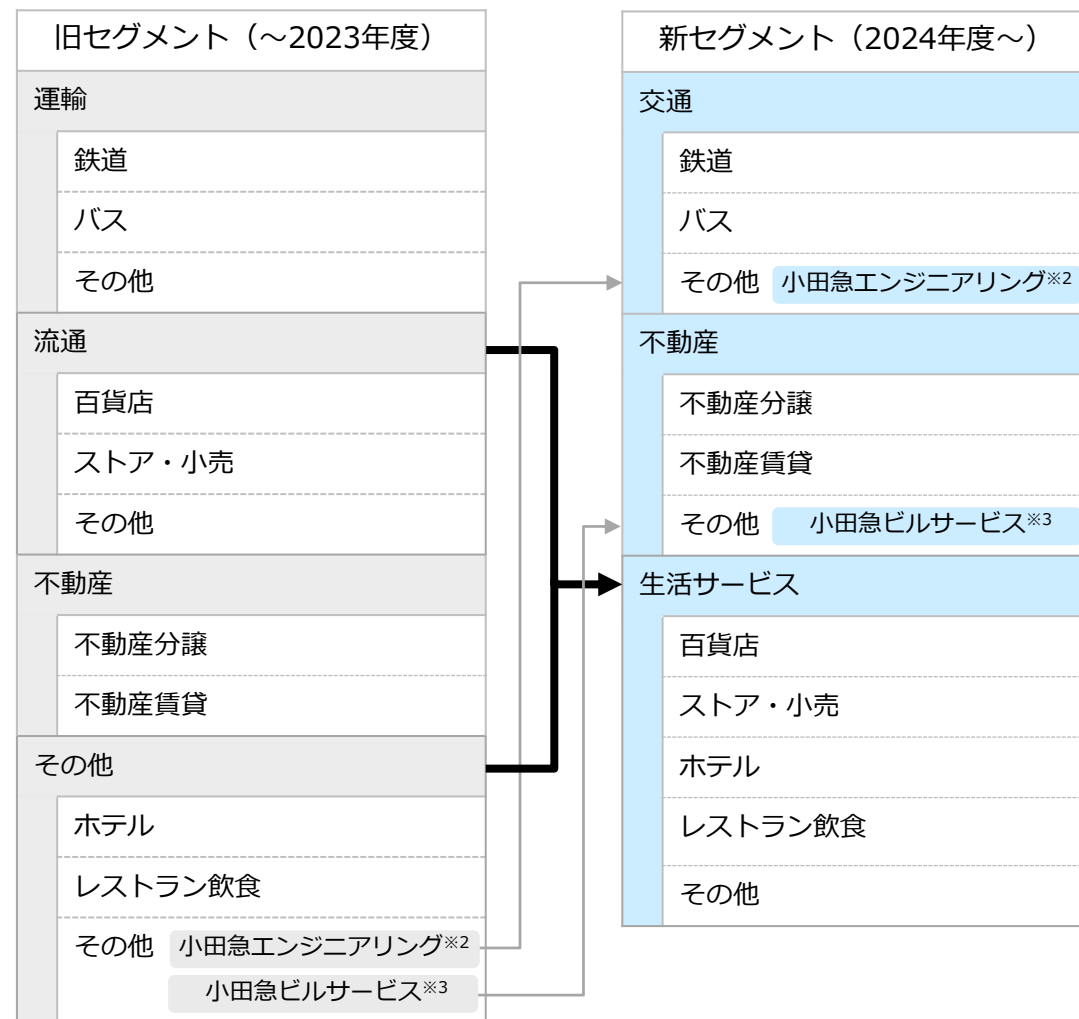
※1 「ハイアット リージェンシー 東京」は 2023/6/30に外部譲渡しました。

※2 「はつはな」は 2022/1/4から工事のため休業し、同年9/11にリニューアルオープンしています。

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減
営業収益	409,837	424,000	+14,162 (+3.5%)
交通業	171,730	173,300	+1,569
不動産業	92,027	97,900	+5,872
生活サービス業	161,505	170,000	+8,494
調整額	△15,425	△17,200	△1,774
営業利益	50,766	42,000	△8,766 (△17.3%)
交通業	25,913	20,400	△5,513
不動産業	17,759	14,200	△3,559
生活サービス業	7,058	7,400	+341
調整額	36	0	△36
経常利益	50,670	41,000	△9,670 (△19.1%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	81,524	38,000	△43,524 (△53.4%)
設備投資額	83,402	86,900	+3,497
減価償却費	45,785	45,100	△685
有利子負債残高	626,950	663,700	+36,749
有利子負債／EBITDA倍率	6.5倍	7.6倍	+1.1P
ROE※1	20.3%	8.8%	△11.5P

## <セグメント表示の変更（2024年度～）>

- ・ 経営ビジョンにおける連結財務目標を踏まえセグメントを変更（名称含む）
- ・ 旧セグメントの「流通」「その他」を「生活サービス」に統合



※1 親会社株主に帰属する当期純利益／自己資本（有価証券評価差額除く）  
 ※2 鉄道メンテナンス業 ※3 ビル管理・メンテナンス業

# セグメント別業績予想（交通業）

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減・主な要因
営業収益	171,730	173,300	+1,569 (+0.9%)
鉄道業	127,709	128,200	+490 (+)輸送人員増 (△)小田急箱根グループ再編*
バス業	34,538	36,500	+1,961 (+)運賃改定
その他	9,482	8,600	△882 (△)小田急箱根グループ再編*
営業利益	25,913	20,400	△5,513 (△21.3%)
鉄道業	22,269	17,000	△5,269 (△)設備更新費増
バス業	1,758	1,700	△58 (△)人件費増
その他	1,885	1,700	△185
設備投資額	26,946	50,500	+23,553
減価償却費	30,507	30,400	△107

※ 2024/4/1付の小田急箱根グループにおける組織再編に伴い、一部の事業を生活サービス業へ移管しました。詳細は当社HPの「FAQ」に記載しています。

## <箱根エリアの営業収益>

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減
箱根エリア※	24,192	26,734	+2,541

※ 交通業の他に生活サービス業も一部含まれています。

# セグメント別業績予想 (交通業)

<鉄道業：小田急電鉄 運輸成績・営業費>

## ■ 輸送人員

単位：千人	2023年度	2024年度	増減	
定期	396,693	402,807	+6,114	(+1.5%)
通勤定期	281,953	285,373	+3,420	(+1.2%)
通学定期	114,740	117,434	+2,694	(+2.3%)
定期外	287,017	288,278	+1,261	(+0.4%)
合計	683,710	691,085	+7,375	(+1.1%)

## ■ 運輸収入

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減	
定期	41,488	42,238	+750	(+1.8%)
通勤定期	35,611	36,182	+570	(+1.6%)
通学定期	5,876	6,056	+179	(+3.0%)
定期外	71,426	72,079	+652	(+0.9%)
旅客運輸収入計	112,915	114,318	+1,402	(+1.2%)
運輸雑収	3,086	3,078	△8	(△0.3%)
運輸収入合計	116,002	117,397	+1,394	(+1.2%)

## ■ 営業費

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減	
営業費合計	95,087	100,993	+5,906	
人件費	26,254	26,404	+150	
修繕費	7,626	9,279	+1,653	
動力費	6,066	7,036	+970	
固定資産除却費	1,232	3,790	+2,558	
減価償却費	23,610	23,118	△492	
その他	30,297	31,362	+1,065	

# セグメント別業績予想（不動産業）

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減・主な要因	
営業収益	92,027	97,900	+5,872 (+6.4%)	
不動産分譲業	35,305	41,400	+6,094	(+)計上予定戸数増
不動産賃貸業	43,391	43,600	+208	
その他	13,329	12,900	△429	
営業利益	17,759	14,200	△3,559 (△20.0%)	
不動産分譲業	4,228	2,000	△2,228	(△)前期自社用地開発物件増の反動・販促費増
不動産賃貸業	12,856	11,900	△956	
その他	673	300	△373	
設備投資額	49,130	27,700	△21,430	
減価償却費	9,446	10,100	+653	

## <不動産分譲業：小田急不動産 計上予定戸数>

単位：戸・区画	2023年度	2024年度	増減
戸建	25	34	+9
マンション	216	202	△14
土地	10	41	+31
合計	251	277	+26

## <不動産分譲業：小田急不動産 投資用不動産の売却予定件数>

単位：件	2023年度	2024年度	増減
投資用不動産	4	3	△1

# セグメント別業績予想（生活サービス業）

単位：百万円	2023年度	2024年度	増減・主な要因
営業収益	161,505	170,000	+8,494 (+5.3%)
百貨店業	24,061	27,500	+3,438
ストア・小売業	62,437	70,100	+7,662
ホテル業	25,146	15,800	△9,346
レストラン飲食業	15,058	17,300	+2,241
その他	34,801	39,300	+4,498
営業利益	7,058	7,400	+341 (+4.8%)
百貨店業	41	2,000	+1,958
ストア・小売業	1,848	2,000	+151
ホテル業	3,040	1,900	△1,140
レストラン飲食業	129	300	+170
その他	1,998	1,200	△798
設備投資額	7,325	8,700	+1,374
減価償却費	5,887	4,600	△1,287

(+)小田急百貨店 決算期変更の影響 (+22億円) ※1

(+)小田急商事 決算期変更の影響 (+53億円) ※1

(△)UDS・沖縄UDS第1四半期末連結除外 (2024/4/1 外部譲渡)

(+)シロープランニングサービス吸収合併

(+)小田急箱根グループ再編 (箱根プレザントサービス新規連結) ※2  
(△)UDS (企画設計・運営業) 第1四半期末連結除外

(+)リゾート人材派遣業 人件費増

※1 2024年度よりグループ通算制度を適用するため、小田急百貨店および小田急商事の決算期を2月から3月に変更しています。これに伴い、2024年度は13カ月間 (2024/3~2025/3) を連結しています。

※2 2024/4/1付の小田急箱根グループにおける組織再編に伴い、一部の事業を交通業から移管しました。詳細は当社HPの「FAQ」に記載しています。

# (参考) 第2四半期 連結業績予想

単位：百万円	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減
営業収益	196,254	208,800	+12,545 (+6.4%)
交通業	85,554	86,100	+545
鉄道業	63,689	63,800	+110
バス業	17,317	18,300	+982
その他	4,548	4,000	△548
不動産業	38,671	41,700	+3,028
不動産分譲業	11,466	14,200	+2,733
不動産賃貸業	21,406	21,600	+193
その他	5,798	5,900	+101
生活サービス業	78,982	89,100	+10,117
百貨店業	11,614	14,900	+3,285
ストア・小売業	30,979	37,400	+6,420
ホテル業	12,211	9,200	△3,011
レストラン飲食業	7,272	8,500	+1,227
その他	16,904	19,100	+2,195
調整額	△6,954	△8,100	△1,145

単位：百万円	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減
営業利益	26,601	24,000	△2,601 (△9.8%)
交通業	15,246	13,800	△1,446
鉄道業	13,240	11,800	△1,440
バス業	977	1,200	+222
その他	1,028	800	△228
不動産業	8,427	6,700	△1,727
不動産分譲業	762	500	△262
不動産賃貸業	7,578	6,400	△1,178
その他	85	△200	△285
生活サービス業	2,904	3,500	+595
百貨店業	3	1,100	+1,096
ストア・小売業	943	1,000	+56
ホテル業	871	900	+28
レストラン飲食業	70	100	+29
その他	1,015	400	△615
調整額	23	0	△23
経常利益	27,041	24,800	△2,241 (△8.3%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	26,124	29,000	+2,875 (+11.0%)

## 基本方針

自己資本比率30%の確保を前提に、2023～2026年度の平均で、連結総還元性向40%以上を目標とした安定的な配当および機動的な自己株式取得を実施

## 配当

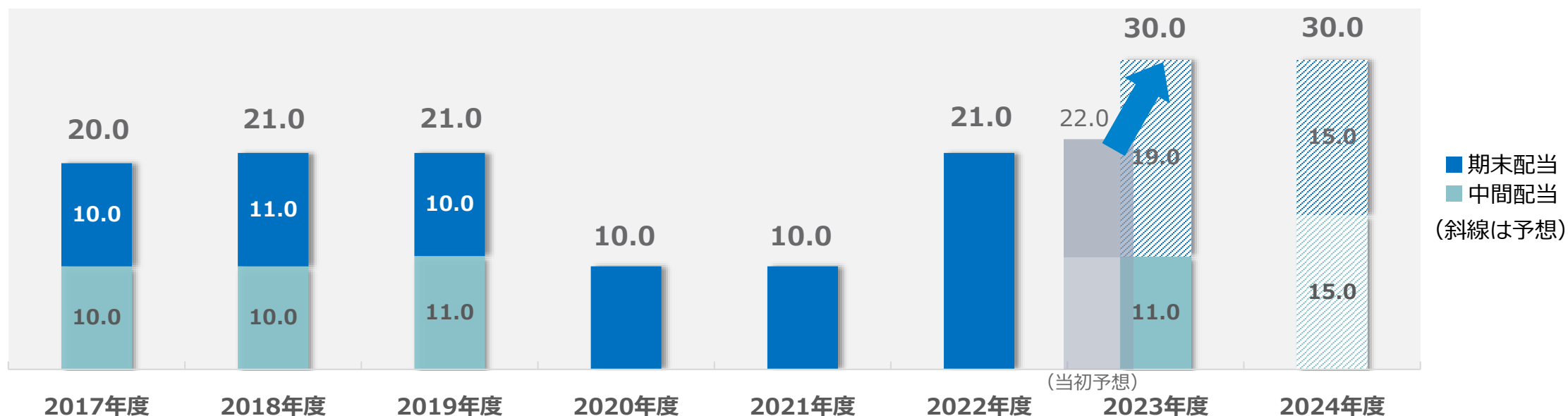
2023年度および2024年度は1株あたり年間30円を予定  
※ 2023年度は年間22円から配当予想を修正

## 自己株式取得

経営環境の変化や業績等を総合的に勘案したうえで実施時期を検討  
※ 2023年度実績：123億円

### <1株当たり配当金の推移（予想含む）>

（単位：円）





## ■ご案内

この決算説明資料の他に、決算に関する資料として下記資料を当社HPの「決算関連資料」 (<https://www.odakyu.jp/ir/financial/>) に掲載しています。

- ・ 決算短信
- ・ 決算説明資料（解説付）
- ・ 決算に関するFAQ

## ■注意事項

スライドに記載されている計画、見通し、戦略のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しであり、これらは公表時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。

したがって、実際の業績は経済情勢等の変化によって業績見通しとは異なる可能性があります。

# 小田急電鉄株式会社